

津波避難訓練実施

3月8日、茨城県沖を震源とする震度6弱の地震が発生し、気象庁から津波警報が発令されたことを想定し、64名が参加して津波避難訓練を実施した。

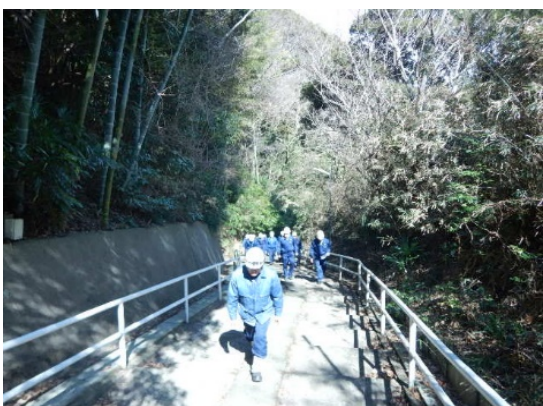
避難場所は災害対応マニュアルにあるとおり、日立港区第1ふ頭、第2ふ頭従事者は行戸公園、第4ふ頭従事者は船戸山、常陸那珂港区従事者は+TP25m地点へ避難を実施し、各避難所への避難完了後は、行戸公園に設置された「災害対策本部」への報告を行い、一連の訓練を終了した。万が一、今回想定したような津波が発生した場合は、いち早く高台に避難することが大切であり、避難経路を知ることは自分の身や仲間の身を守ることに繋がる。引き続き社員の安全を確保できるよう取り組んでゆく。



災害対策本部（行戸公園）



行戸公園への避難



船戸山への避難



常陸那珂港区避難場所での点呼